

議事録

令和 3年12月10日 作成

議題					
第1回 中富良野町景観計画策定委員会					
開催日時	令和3年12月9日(木) 午後 6時00分～午後7時30分	開催場所	中富良野町役場 第1・2会議室		
出席者	策定委員	大矢、細川、内田、長谷川、荒木、本間、安井、畠尾、菅、遠國			
	役場	オブザーバー 小松田町長、中島副町長、建設水道課・高橋課長補佐 事務局(企画課)			
	KITABA	窪田、百瀬	承認	企画課長 酒井	作成者 KITABA:百瀬

議事内容

1	<p>策定委員会活動開始に伴う委員任命 町長挨拶 委員自己紹介 役員選出</p> <p>策定委員長 大矢二郎</p> <p>策定副委員長 長谷川盟</p>
2	<p>質問・自由意見等</p> <p>①アンケート調査について</p> <p>Q: 質問回答(「魅力を感じる」と「やや魅力を感じる」の違い)の小差がわからない(委員)</p> <p>A: クロス集計による詳細分析を進めている(事務局)</p> <p>Q: n数の母数(委員)</p> <p>A: 2020程度(事務局)</p> <p>Q: 回答そのもの(生データ)を見たい(委員)</p> <p>②「景観」の捉え方(概念)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・「景観」と「景色」の違いは?(委員)</li> <li>・「景観」と「景色」はほぼ同義。「文化景観」と「自然景観」がある(委員)</li> <li>・電柱・電線の地下化は費用等で難しい(委員)</li> <li>・「景観」の概念の共有化が必要(委員)</li> <li>・その地域に生活している人も「景観」に含まれる(委員)</li> </ul> <p>③景観まちづくりの進め方について</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・人によって「魅力」の感じ方が異なる(委員)</li> <li>・農機具の放置等やシンボルカラーの制定など、農業景観を守ることに取組みたい(委員)</li> <li>・ルールやその必要性について(委員)・人口減少を考慮したルールづくり(委員)</li> <li>・モデル地区という手法(委員)・水源地取得、外国資本による土地取得議論(委員) など</li> </ul> <p>※事務局: 今後もアンケートやワークショップ等、できるだけ多くの意見を聞きたいと考えている。</p>

次回「第2回 中富良野町景観計画策定委員会」について

開催日時等は別途連絡

以上